

# 北海道標茶高等学校 標茶おもてなしプロジェクト

高校生ボランティア・アワード  
2018

## 「外国クルーズ船乗客おもてなしボランティア」

釧路港に寄港した外国船に乗船している外国人観光客のニーズに応え、折り紙や着付け、習字、日本茶の提供など、幅広いブースを設け活動している。その他にも本校の柔道部と空手部の生徒によるパフォーマンス披露や吹奏楽部による演奏などを行ってきた。



## 「グローバル化」

本活動は、釧路港に訪れる外国人観光客を対象に「おもてなし」をし、外国と日本の和をつくることを目的としている。特に地方の人間は外国の方と関わる機会に乏しく、意識が備わらない。そこで、本活動をとおり、若い世代の子ども達が、積極的に外国の方と関わり、今後のグローバル社会において抵抗感をなくし、国際化する日本社会の発展に寄与できるようにしてきたい。



マレーシア留学



留学生との交流



JICA国際理解プログラム



異文化理解（お茶体験）

留学生受け入れなどの外国人とのかかわりの経験

コミュニケーションスキル



自分たちのスキルを生かし、日本や北海道を伝える。

外国人観光客へのおもてなし

グローバリズム

国際交流や異文化理解等にかかわる活動（学校での活動）で学んだ知識

平成28年度土木学会北海道支部地域活動賞受賞

## 「おもてなし」



実施日 参加人数

	実施日	参加人数
平成二十八年度	4月22日	29人
	6月26日	23人
	7月27日	10人
平成二十九年度	4月29日	24人
	7月28日	16人
	10月10日	43人

## 「観光立国への道」

今後は観光客に釧路や標茶町の良さを知ってもらい、実際に足を運んでもらうことが目標である。このボランティアで日本や道東地域についての魅力を発信し、「また日本に来たい」と思ってもらい、リピーターを増やすことが目標である。そして、道東地域の活性化や国際化に寄与していきたい。

## 活動団体プロフィール

標茶おもてなしプロジェクトは、国際交流や異文化理解等にかかわる活動も行っており、留学生の受け入れに伴う校内環境の整備やイベントの企画、JICAにかかわる国際交流活動等にも積極的に参加している。